

大台町ふるさと納税事務業務委託 企画提案書等作成及び審査要領

この要領は、本業務の提案内容を公平かつ客観的に審査し、最適な企画提案者（以下「契約候補者」という。）を選定するために必要な事項を定めるものである。

1 企画提案書等の作成要領

作成内容は、企画提案書等作成及び審査要領の別表1「審査内容」に沿って作成すること。

2 審査手順

「大台町ふるさと納税事務業務委託に係るプロポーザル評価委員会設置要領」に基づき、本プロポーザルの審査会を設置し、書類及びプレゼンテーションを審査するものとする。

（1）1次審査

企画提案書に基づく書類審査を実施する。なお、企画提案書の提出者が4者以下の場合は、書類審査は実施せず、2次審査（プレゼンテーション）のみ実施する。

（2）2次審査

企画提案書等及びプレゼンテーション、並びに質疑応答の内容に対して、別表1の審査採点表を基に各項目を審査し、別表2の判定基準に基づき審査を行う。各提案について審査点を合計し、合計点数の高いものから順位付けする。

なお、プレゼンテーションは1社につき30分（説明20分、質疑10分）以内を予定し、参加人数は3名以内とする。パソコンの画面等をスクリーンに投影する方法で提案説明を行う場合は、本町が準備したプロジェクター及びスクリーンを利用することとし、パソコンは提案者が用意すること。

3 採点

（1）2次審査の順位付け1位の企画提案者を契約候補者とする。

（2）採点合計の総点数が6割未満の提案は失格とする。

（3）審査点が同点となった場合の取り扱いは下記のとおりとする。

①総合点数が同じ点数の場合は、見積金額以外の点数が高い者を契約候補者とする。

②上記①が同得点である場合は、価格評価の点数が高い者を契約候補者とする。

③上記①及び②をもってもなお同得点である場合は、くじにより契約候補者を決定する。

別表 1 審査採点表

審査項目	審査内容	配点
寄附情報の管理	対応する組織体制の整備 業務を円滑に進める方法 情報セキュリティ体制の整備	20
返礼品の受発注及び配送管理	返礼品の発注、在庫管理及び配送状況の管理 発送が遅延している場合の対処方法	40
返礼品提供事業者との連携	返礼品提供事業者からの相談等について迅速かつ適切に対応できる体制となっているか	40
新規返礼品の開拓及び企画提案・開発	本町の現状を捉え、寄附者ニーズに即した返礼品を示すこと 本町のブランド推進のための返礼品開発など提案は具体的か	50
受領証明書の送付及び寄附金税額控除に係る申告特例申請書の送付	送付に係る組織体制、所要時間 業務を円滑に進める方法	20
寄附金税額控除に係る申告特例申請書の受付及び処理	受付処理に係る組織体制、所要時間 個人情報の取扱いに関する方法 業務を円滑に進める方法	20
新規返礼品ページの作成等	新規及び保守に係る組織体制 業務を円滑に進める方法	20
プロモーション	本町の現状を踏まえ、本町の魅力を効果的にPRができる方法	50
価格評価	見積額について ※ 1	20
企業審査及び類似実績	類似実績の状況について ※ 2	20
総得点		300

別表 2 判定基準表

判定	審査点
A 特に優れている	別表 1 の配点 × 1. 0
B 優れている	別表 1 の配点 × 0. 8
C 普通	別表 1 の配点 × 0. 6
D 劣る	別表 1 の配点 × 0. 2
E 不可	0

※ 1 価格評価の方法について

当町が受領した寄付金額の 8 % (税込) 以内

※提案価格が 8 % (税込) を超える場合の提案は無効とする。

※以下の業務規模を想定し、見積金額を積算すること。

ア 寄付想定金額：200,000,000 円

イ 寄付想定件数：8,000 件

ウ 提案上限額：16,000,000 円 (消費税及び地方消費税相当額を含む。)

200,000,000 円 × 8.0 % (税込) = 16,000,000 円

(2) 価格評価

価格評価 = $20 \times \{ (1 - (\text{見積額} / \text{提案上限額})) \}$

※見積額及び上限額は税込みで計算するものとする。

※価格審査点の 1 点未満の端数は切り捨てとする。

※ 2 企業審査及び類似実績について

C (普通) : プロポーザル参加条件を満たしている

B (優れている) : 下記の事項の内、1 つ該当

A (特に優れている) : 下記の事項の内、2 つ該当

・組織体制が明確になっている。

・ふるさと納税管理システムまたはふるさと納税サイトに関し、自治体向けの導入実績が複数ある。